

調査結果の概要

学校調査

1 幼稚園

(1) 学校数 [表1、統計表1・22]

ア 学校数は742園で、前年度より6園減少している。

イ 設置者別では、国立2園(構成比0.3%)、公立498園(同67.1%)、私立242園(同32.6%)である。

表1 幼稚園の学校数及び学級数 (園、学級)

区分	学校数			学級数	
	国立	公立	私立		
平成17年度	766	2	519	245	3,124
18	762	2	516	244	3,117
19	758	2	513	243	3,090
20	748	2	505	241	3,070
21	742	2	498	242	3,061

(2) 学級数 [表1、統計表9・22]

ア 学級数は3,061学級で、前年度より9学級(0.3%)減少している。

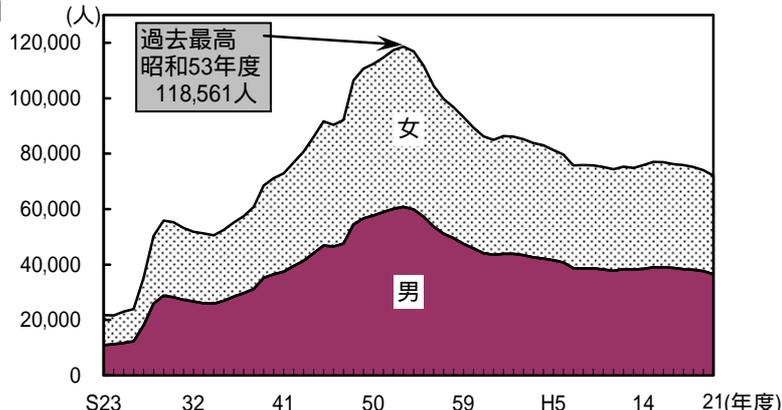
イ 設置者別では、国立11学級(構成比0.4%)、公立1,270学級(同41.5%)、私立1,780学級(同58.2%)である。

(3) 在園者数 [表2、図1、統計表11・22]

ア 在園者数は72,088人(男36,489人、女35,599人)で、前年度より1,902人(2.6%)減少している。

イ 年齢別では、3歳児12,210人、4歳児27,678人、5歳児32,200人で、前年度より3歳児は338人、4歳児は35人、5歳児は1,529人それぞれ減少している。

図1 幼稚園の在園者数の推移



(4) 修了者数 [表2、統計表22]

ア 修了者数は33,820人で、前年度より557人(1.6%)減少している。

イ 就園率(本年度の小学校第1学年の児童数に占める本年3月の幼稚園修了者の比率)は64.4%で、前年度より0.1ポイント低下している。

表2 幼稚園の在園者数及び修了者数

区分	在園者数						教員(本務者)1人当たりの在園者数		修了者数	就園率		教員数(本務者)		
	男	女	3歳児	4歳児	5歳児	全国値	全国値	全国値		全国値	男	女		
									平成17年度				76,259	38,796
18	75,878	38,297	37,581	11,925	28,727	35,226	15.8	15.6	35,955	65.8	57.7	4,795	195	4,600
19	75,150	38,090	37,060	12,205	28,540	34,405	15.6	15.3	35,309	65.3	57.2	4,810	204	4,606
20	73,990	37,706	36,284	12,548	27,713	33,729	15.5	15.1	34,377	64.5	56.7	4,784	204	4,578
21	72,088	36,489	35,599	12,210	27,678	32,200	15.0	14.7	33,820	64.4	56.4	4,806	212	4,594

(5) 教員数(本務者) [表2、統計表18・22]

ア 教員数(本務者)は4,806人で、前年度より22人(0.5%)増加している。

イ 男女別では、男212人(構成比4.4%)、女4,594人(同95.6%)で、女性教員の占める比率は、前年度より0.1ポイント低下している。

2 小 学 校

(1) 学 校 数 [表3、統計表1・23]

ア 学校数は824校で、前年度より8校減少している。

イ 設置者別では、国立4校(構成比0.5%)、公立810校(同98.3%)、私立10校(同1.2%)である。

(2) 学 級 数 [表3、統計表9・23]

ア 学級数は12,480学級で、前年度より73学級(0.6%)減少している。

イ 設置者別では、国立48学級(構成比0.4%)、公立12,305学級(同98.6%)、私立127学級(同1.0%)である。

ウ 学級編成別では、単式学級10,992学級(構成比88.1%)、複式学級98学級(同0.8%)、特別支援学級1,390学級(同11.1%)である。

表3 小学校の学校数及び学級数 (校、学級)

区分	学 校 数			学 級 数				
	国立	公立	私立	単式	複式	特別支援		
平成17年度	845	3	833	9	12,022	10,695	87	1,240
18	834	3	822	9	12,232	10,865	90	1,277
19	832	3	820	9	12,381	10,965	91	1,325
20	832	3	819	10	12,553	11,097	98	1,358
21	824	4	810	10	12,480	10,992	98	1,390

(3) 児 童 数 [表4、図2、統計表11・23]

ア 児童数は325,442人で、前年度より1,682人(0.5%)減少している。

昭和56年度の536,442人をピークに連続して減少していたが、平成16年度に23年ぶりに増加に転じ、平成18年度まで3年連続増加したが、平成19年度から再び減少している。

イ 設置者別では、国立1,626人(構成比0.5%)、公立319,923人(同98.3%)、私立3,893人(同1.2%)である。

ウ 男女別では、男166,330人(構成比51.1%)、女159,112人(同48.9%)である。

エ 1学級当たりの児童数は26.1人(全国値25.4人)で、前年度と同じである。

オ 教員(本務者)1人当たりの児童数は17.6人(全国値16.8人)で、前年と同じである。

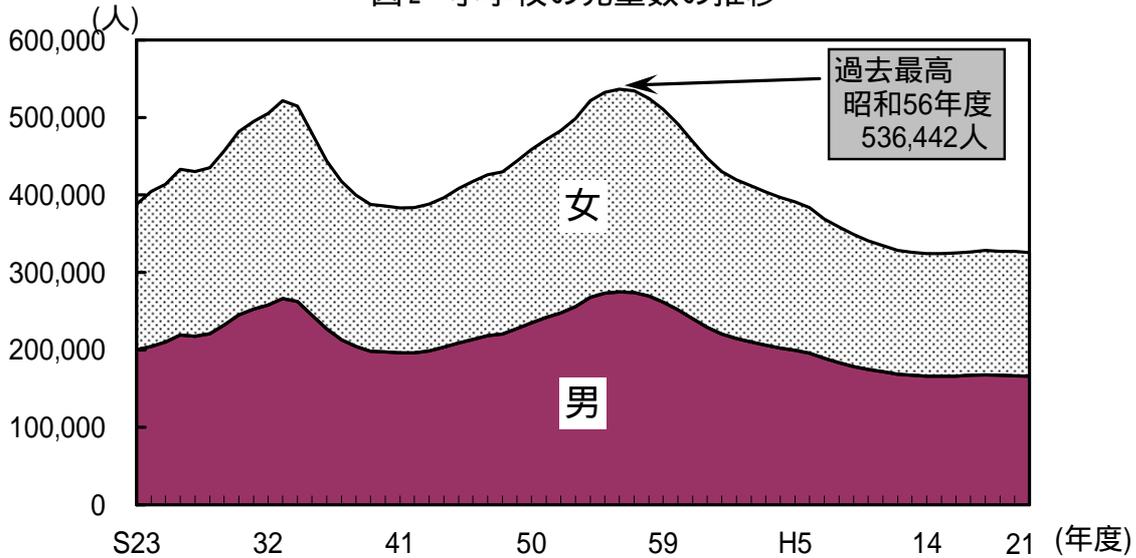
表4 小学校の児童数 (人)

区分	児 童 数			1学級当たり の児童数		教員(本務者)1人 当たりの児童数	
	男	女		全国値		全国値	
平成17年度	326,520	166,891	159,629	27.2	26.1	18.2	17.3
18	328,422	167,778	160,644	26.8	25.9	18.1	17.2
19	327,311	167,079	160,232	26.4	25.7	17.9	17.1
20	327,124	166,826	160,298	26.1	25.6	17.6	17.0
21	325,442	166,330	159,112	26.1	25.4	17.6	16.8

(注)1 「1学級当たりの児童数」とは、児童数計を学級数計で割った数値である。

2 「教員1人当たりの児童数」とは、児童数計を教員数(本務者)で割った数値である。

図2 小学校の児童数の推移

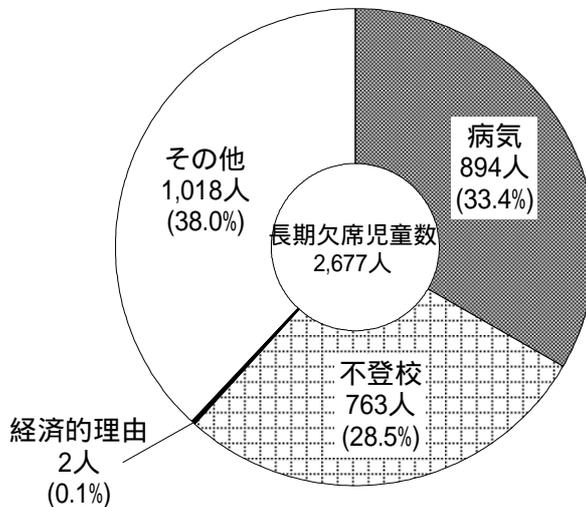


(4) 長期欠席児童数 [図3、統計表15・23]

ア 平成20年度間に連続して又は断続して30日以上欠席した児童は2,677人で、前年度間より219人(7.6%)減少している。これは全児童の0.8%(前年度より0.1ポイント減少)に当たる。

イ 理由別の内訳では、病気894人(構成比33.4%)、不登校763人(同28.5%)、経済的理由2人(同0.1%)、その他1,018人(同38.0%)である。

図3 小学校の理由別長期欠席児童数



(5) 教員数(本務者) [表5、統計表18・23]

ア 教員数(本務者)は18,506人で、前年度より45人(0.2%)減少している。

イ 男女別では、男6,796人(構成比36.7%)、女11,710人(同63.3%)で、女性教員の占める比率は、前年度と同じである。

表5 小学校の教員数(本務者) (人)

区分	教員数(本務者)	
	男	女
平成17年度	17,939	11,311
18	18,111	11,423
19	18,305	11,552
20	18,551	11,742
21	18,506	11,710

3 中 学 校

(1) 学 校 数 [表6、統計表1・24]

ア 学校数は398校で、前年度より2校減少している。

イ 設置者別では、国立3校(構成比0.8%)、公立354校(同88.9%)、私立41校(同10.3%)である。

(2) 学 級 数 [表6、統計表9・24]

ア 学級数は5,086学級で、前年度より50学級(1.0%)増加している。

イ 設置者別では、国立23学級(構成比0.5%)、公立4,688学級(同92.2%)、私立375学級(同7.4%)である。

ウ 学級編成別では、単式学級4,534学級(構成比89.1%)、特別支援学級552学級(同10.9%)である。

表6 中学校の学校数及び学級数

(校、学級)

区分	学 校 数			学 級 数				
	国立	公立	私立	単式	複式	特別支援		
平成17年度	401	3	357	41	5,041	4,547	-	494
18	400	3	356	41	5,024	4,508	-	516
19	400	3	356	41	5,025	4,509	-	516
20	400	3	356	41	5,036	4,498	-	538
21	398	3	354	41	5,086	4,534	-	552

(3) 生 徒 数 [表7、図4、統計表11・24]

ア 生徒数は160,879人で、前年度より1,229人(0.8%)増加している。

昭和61年度の生徒数273,732人から連続して減少してきたが、平成19年度以降は横ばい傾向となっている。

イ 設置者別では、国立780人(構成比0.5%)、公立145,985人(同90.7%)、私立14,114人(同8.8%)である。

ウ 男女別では、男82,022人(構成比51.0%)、女78,857人(同49.0%)である。

エ 1学級当たりの生徒数は31.6人(全国値29.7人)で、前年度より0.1人減少している。

オ 教員(本務者)1人当たりの生徒数は15.1人(全国値14.4人)で、前年度と同数である。

表7 中学校の生徒数

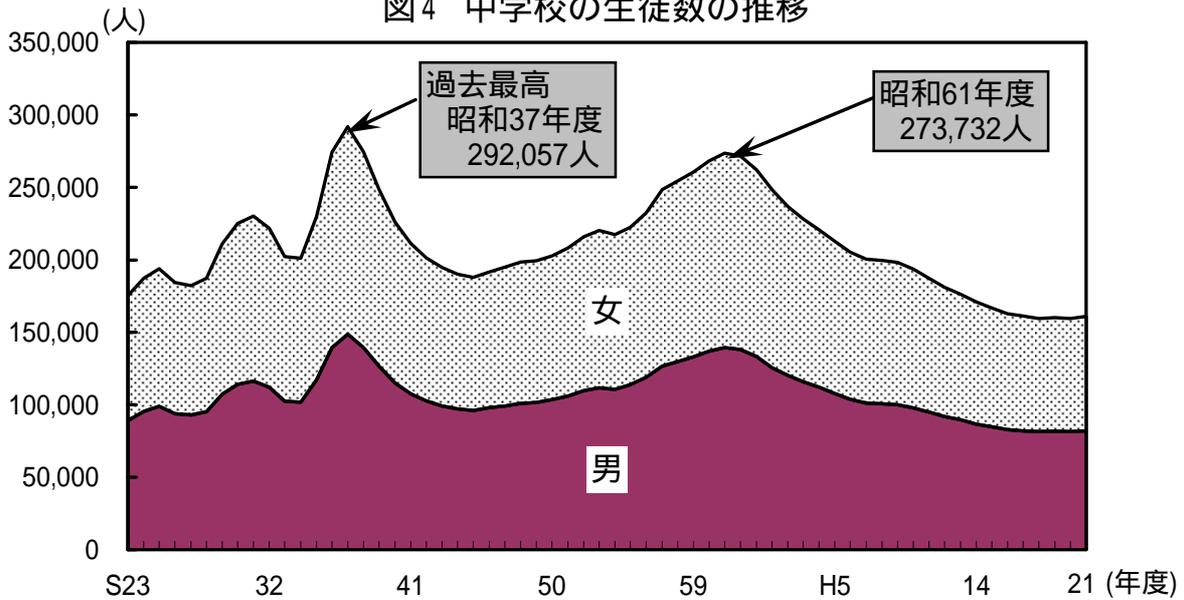
(人)

区分	生 徒 数			1学級当たり の生徒数		教員(本務者)1人 当たりの生徒数	
	男	女		全国値		全国値	
平成17年度	161,198	82,135	79,063	32.0	30.7	15.1	14.6
18	159,530	81,439	78,091	31.8	30.4	15.1	14.5
19	160,120	81,714	78,406	31.9	30.2	15.1	14.5
20	159,650	81,498	78,152	31.7	30.0	15.1	14.4
21	160,879	82,022	78,857	31.6	29.7	15.1	14.4

(注)1 「1学級当たりの生徒数」とは、生徒数計を学級数計で割った数値である。

2 「教員1人当たりの生徒数」とは、生徒数計を教員数(本務者)で割った数値である。

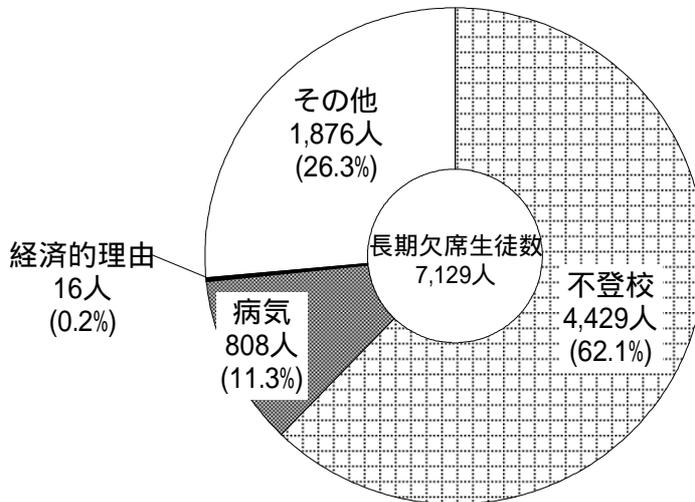
図4 中学校の生徒数の推移



(4) 長期欠席生徒数 [図5、統計表15・24]

- ア 平成20年度間に連続して又は断続して30日以上欠席した生徒は7,129人で、前年度間より125人(1.7%)減少している。これは、全生徒の4.5%(前年度と同じ)に当たる。
- イ 理由別の内訳では、不登校4,429人(同62.1%)、病気808人(構成比11.3%)、経済的理由16人(同0.2%)、その他1,876人(同26.3%)である。

図5 中学校の理由別長期欠席生徒数



(5) 教員数(本務者) [表8、統計表18・24]

- ア 教員数(本務者)は10,631人で、前年度より28人(0.3%)増加している。
- イ 男女別では、男6,427人(構成比60.5%)、女4,204人(同39.5%)で、女性教員の占める比率は、前年度より0.5ポイント上昇している。

表8 中学校の教員数(本務者) (人)

区分	教員数(本務者)	
	男	女
平成17年度	10,649	4,043
18	10,575	4,032
19	10,611	4,070
20	10,603	4,137
21	10,631	4,204

4 高等学校（全日制・定時制）

（1）学校数 [表9、統計表1・4・25]

ア 学校数は218校で、前年度より3校減少している。

イ 設置者別では、公立166校(構成比76.1%)、私立52校(同23.9%)である。

ウ 課程別では、全日制独立校190校(構成比87.2%)、定時制独立校16校(同7.3%)、全日制・定時制併置校12校(同5.5%)である。

（2）学級数 [表9、統計表9・25]

学級数(教科外活動としてホームルーム活動を行うために編成されている公立学校本科の学級数)は2,833学級で、前年度より35学級(1.2%)減少している。

表9 高等学校の学校数及び学級数 (校、学級)

区分	学 校 数						学級数
	設置者別		課程別				
	公立	私立	全日制	定時制	併置		
平成17年度	224	172	52	194	18	12	3,057
18	222	170	52	193	18	11	2,974
19	220	168	52	193	16	11	2,899
20	221	169	52	193	16	12	2,868
21	218	166	52	190	16	12	2,833

（3）生徒数 [表10、図6・7、統計表11・12・25]

ア 生徒数は142,682人で、前年度より1,487人(1.0%)減少し、平成元年度の245,779人をピークに20年連続して減少している。

イ 設置者別では、公立106,333人(構成比74.5%)、私立36,349人(同25.5%)である。

ウ 男女別では、男71,661人(構成比50.2%)、女71,021人(同49.8%)である。

エ 本科の生徒数は142,535人で、課程別にみると全日制136,387人(構成比95.7%)、定時制6,148人(同4.3%)である。

専攻科の生徒は147人である。

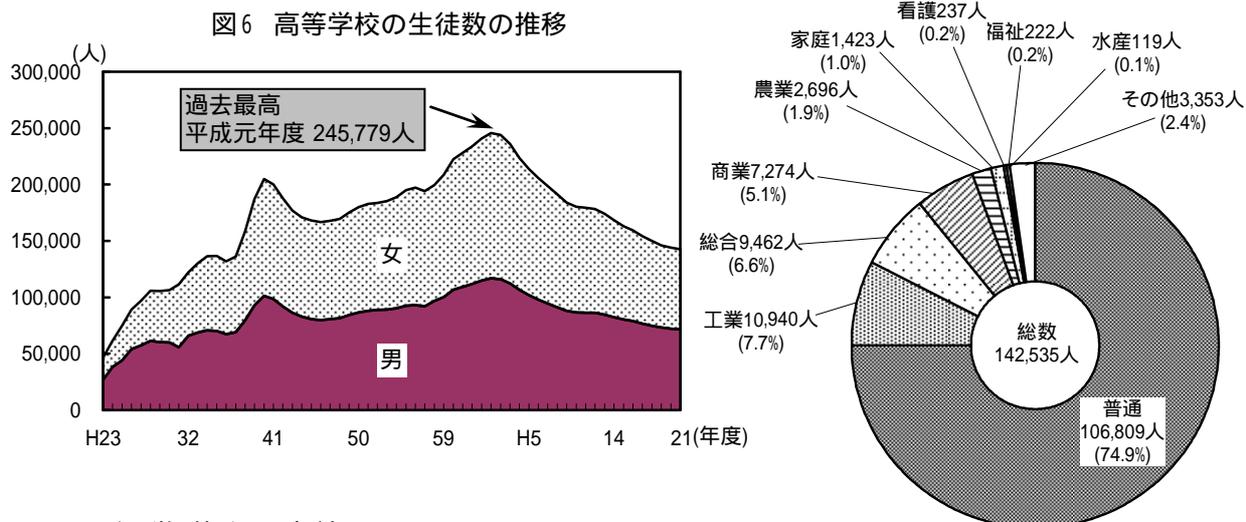
オ 本科の学科別生徒数をみると、普通科106,809人(構成比74.9%)、工業科10,940人(同7.7%)、総合学科9,462人(同6.6%)、商業科7,274人(同5.1%)の順となっている。

カ 教員(本務者)1人当たりの生徒数は13.9人(全国値14.0人)で、前年度と同じである。

表10 高等学校の生徒数

区分	生 徒 数								教員(本務者)1人当たりの生徒数	
	男	女	本 科			専攻科	別科	全国値	全国値	
			全日制	定時制						
平成17年度	154,209	76,741	77,468	154,067	147,644	6,423	142	-	14.5	14.3
18	149,907	74,634	75,273	149,757	143,500	6,257	150	-	14.2	14.1
19	145,941	73,345	72,596	145,793	139,643	6,150	148	-	14.0	14.0
20	144,169	72,127	72,042	144,020	137,939	6,081	149	-	13.9	14.0
21	142,682	71,661	71,021	142,535	136,387	6,148	147	-	13.9	14.0

図7 高等学校(本科)の学科別生徒数



(4) 入学状況(本科) [表11、統計表16]

ア 入学志願者は81,031人で、前年度より1,765人(2.1%)減少している。

イ 入学者数は47,914人で、前年度より1,194人(2.4%)減少している。

男女別では、男24,091人(構成比50.3%)、女23,823人(同49.7%)である。

ウ 入学者のうち他府県所在の中学校卒業者は514人(構成比1.1%)、過年度中学校卒業者は367人(同0.8%)である。

表11 高等学校(本科)の入学志願者数及び入学者数

(人、%)

区分	入学志願者数			入学者数			入学率		
	a	b / a × 100		b	b / a × 100		b / a × 100	b / a × 100	
		男	女		男	女		男	女
計	81,031	40,170	40,861	47,914	24,091	23,823	59.1	60.0	58.3
公立	43,679	21,871	21,808	35,593	17,640	17,953	81.5	80.7	82.3
私立	37,352	18,299	19,053	12,321	6,451	5,870	33.0	35.3	30.8
全日制計	78,477	38,534	39,943	45,853	22,781	23,072	58.4	59.1	57.8
公立	41,125	20,235	20,890	33,532	16,330	17,202	81.5	80.7	82.3
私立	37,352	18,299	19,053	12,321	6,451	5,870	33.0	35.3	30.8
定時制計	2,554	1,636	918	2,061	1,310	751	80.7	80.1	81.8
公立	2,554	1,636	918	2,061	1,310	751	80.7	80.1	81.8
私立	-	-	-	-	-	-	-	-	-

同一人が2以上の学校に入学志願した場合は、それぞれの学校の入学志願者として計上されるので、入学志願者数は延数である。

(5) 教員数(本務者) [表12、統計表18・25]

ア 教員数(本務者)は10,259人で、前年度より122人(1.2%)減少している。

イ 男女別では、男7,442人(構成比72.5%)、女2,817人(同27.5%)で、女性教員の占める比率は、前年度より0.4ポイント上昇している。

表12 高等学校の教員数(本務者)

(人)

区分	教員数(本務者)		
		男	女
平成17年度	10,662	7,836	2,826
18	10,566	7,779	2,787
19	10,392	7,621	2,771
20	10,381	7,568	2,813
21	10,259	7,442	2,817

5 高等学校（通信制）

（1）学 校 数 [表13、統計表1・26]

学校数は4校(公立2校、私立2校)で、前年度と同じである。

（2）生 徒 数 [表13、統計表11・26]

生徒数は4,154人で(男2,028人、女2,126人)で、前年度より468人(12.7%)増加している。

（3）教 員 数（本務者） [表13、統計表18・26]

教員数(本務者)は76人(男51人、女25人)で、前年度より9人(13.4%)増加している。

表13 高等学校(通信制)の学校数、生徒数及び教員数(本務者) (校、人)

区分	学校数	生 徒 数			教員数 (本務者)
		男	女		
平成17年3月	2	2,608	1,219	1,389	50
18	2	2,555	1,162	1,393	51
19	2	2,603	1,215	1,388	51
20	4	3,686	1,797	1,889	67
21	4	4,154	2,028	2,126	76

6 中等教育学校

（1）学 校 数 [表14、統計表1・27]

学校数は2校(国立1校、公立1校)で、前年度より1校増加している。

（2）学 級 数 [表14、統計表9・27]

学級数は17学級(前期課程11学級、後期課程6学級)で、前年度より5学級増加している。

（3）生 徒 数 [表14、統計表11・27]

生徒数は623人(男191人、女432人)で、前年度より182人(41.3%)増加している。

（4）教 員 数（本務者） [表14、統計表18・27]

教員数(本務者)は82人(男51人、女31人)で、前年度より45人(121.6%)増加している。

表14 中等教育学校の学校数、学級数、生徒数及び教員数(本務者) (校、学級、人)

区分	学校数	前期課程						後期課程				教員数 (本務者)
		学級数	生 徒 数			学級数	生 徒 数					
			男	女			男	女				
平成17年度	1	6	232	71	161	-	-	-	-	-	23	
18	1	6	232	61	171	2	66	25	41		30	
19	1	6	238	65	173	4	131	41	90		33	
20	1	6	241	74	167	6	200	49	151		37	
21	2	11	412	147	265	6	211	44	167		82	

中等教育学校とは、平成10年の学校教育法の改正により創設され、本県では平成15年度から設置されている。

7 特別支援学校

学校教育法の一部改正に伴い、平成19年4月1日から盲・聾・養護学校が「特別支援学校」に一本化された。

(1) 学校数 [表15、統計表1・28]

学校数は42校(国立1校、県立23校、市立18校)で、前年度と同じである。

(2) 学級数 [表15、統計表9・28]

学級数は1,210学級で、前年度より68学級増加している。

(3) 在学者数 [表15、図8、統計表11・28]

ア 在学者数は4,365人(男2,834人、女1,531人)で、前年度より260人(6.3%)増加し、過去最高となっている。

イ 学部別在園者数は幼稚園部82人、小学部992人、中学部1,062人、高等部2,229人である。

ウ 教員(本務者)1人あたりの在学者数は1.51人(全国値1.66人)で、前年度より0.02人増加している。

(4) 教員数(本務者) [表15、統計表18・28]

ア 教員数(本務者)は2,888人で、前年度より128人(4.6%)増加している。

イ 男女別では、男1,333人(構成比46.2%)、女1,555人(同53.8%)で、女性教員の占める比率は、前年度より0.6ポイント上昇している。

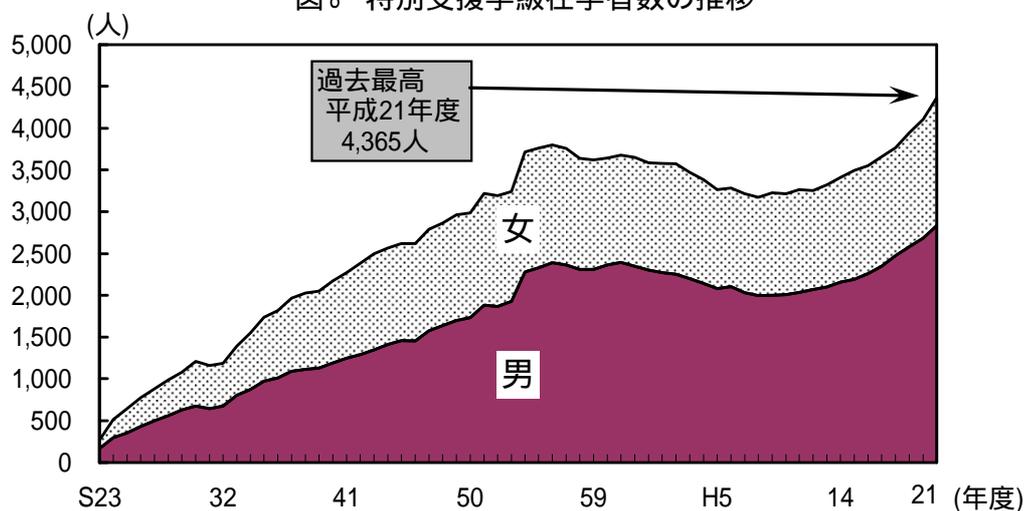
表15 特別支援学校の学校数、学級数、在学者数及び教員数(本務者)

(校、学級、人)

区分	学校数	学級数	在学者数				教員(本務者)1人 あたりの在学者数		教員数 (本務者)	
			幼稚園部	小学部	中学部	高等部	全国値			
平成17年度	42	1,059	3,659	69	885	790	1,915	1.44	1.60	2,533
18	42	1,069	3,765	74	900	849	1,942	1.46	1.61	2,570
19	42	1,118	3,944	70	918	933	2,023	1.47	1.62	2,690
20	42	1,142	4,105	82	920	995	2,108	1.49	1.64	2,760
21	42	1,210	4,365	82	992	1,062	2,229	1.51	1.66	2,888

平成17年度から18年度については、盲・聾・養護学校の合計値である。

図8 特別支援学級在学者数の推移



(注)昭和23年度から平成18年度については、盲・聾・養護学校の合計値である。

8 専修学校

(1) 学校数 [表16、統計表1・29]

学校数は98校(国立1校、公立8校、私立89校)で、前年度より3校減少している。

(2) 生徒数 [表16、図9、10、統計表7・29]

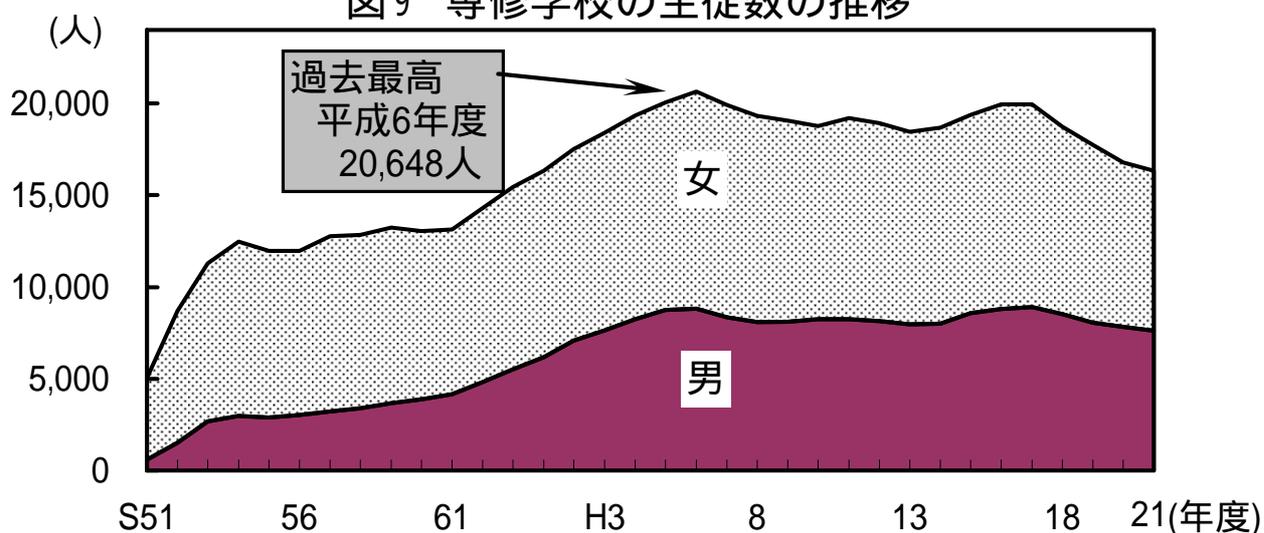
生徒数は16,318人(男7,606人、女8,712人)で、前年度より468人(2.8%)減少している。

表16 専修学校の学校数及び生徒数

(校、人)

区分	学校数			生徒数						
	国立	公立	私立	男	女	高等課程	専門課程	一般課程		
平成17年度	102	1	10	91	19,949	8,904	11,045	2,017	17,932	-
18	105	1	10	94	18,723	8,516	10,207	1,778	16,945	-
19	102	1	10	91	17,730	8,049	9,681	1,721	16,009	-
20	101	1	8	92	16,786	7,830	8,956	1,683	15,103	-
21	98	1	8	89	16,318	7,606	8,712	1,673	14,645	-

図9 専修学校の生徒数の推移



(3) 教員数(本務者) [表17、統計表29]

ア 教員数(本務者)は1,198人で、前年度より13人(1.1%)減少している。

イ 男女別では、男582人(構成比48.6%)、女616人(同51.4%)で、女性教員の占める比率は前年度より1.1ポイント低下している。

表17 専修学校の教員数(本務者)

(人)

区分	教員数(本務者)	
	男	女
平成17年度	1,256	677
18	1,235	657
19	1,236	657
20	1,211	636
21	1,198	616

9 各種学校

(1) 学校数 [表18、統計表1・30]

学校数は100校(すべて私立校)で、前年度より9校増加している。

(2) 生徒数 [表18、図10、統計表8・30]

生徒数は9,424人(男4,663人、女4,761人)で、前年度より88人(0.9%)増加している。

(3) 教員数(本務者) [表18、統計表30]

ア 教員数(本務者)は597人で、前年度より10人(1.7%)増加している。

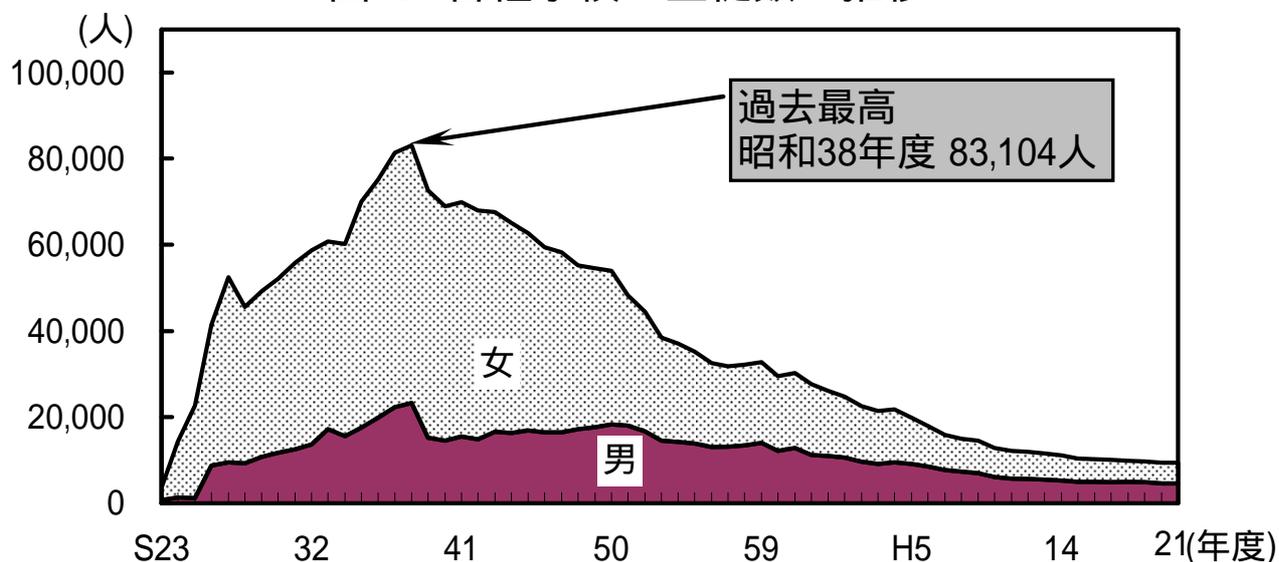
イ 男女別では、男316人(構成比52.9%)、女281人(同47.1%)で、女性教員の占める比率は、前年度より1.3ポイント増加している。

(平成21年度調査では、これまで学校数に含めていなかった休校中の10校を新たに学校数に加えている。)

表18 各種学校の学校数、生徒数及び教員数(本務者) (校、人)

区分	学校数	生徒数			教員数(本務者)		
			男	女		男	女
平成17年度	101	10,067	4,907	5,160	599	337	262
18	97	9,912	4,979	4,933	595	336	259
19	95	9,794	4,933	4,861	603	336	267
20	91	9,336	4,689	4,647	587	318	269
21	100	9,424	4,663	4,761	597	316	281

図10 各種学校の生徒数の推移



卒業後の状況調査

1 中学校

(1) 卒業生数 [表19、図12、統計表39・52]

- ア 本年3月の卒業生数は52,295人で、前年より1,111人(2.1%)減少している。
- イ 男女別では、男26,636人(構成比50.9%)、女25,659人(同49.1%)である。
- ウ 設置者別では、国立363人(構成比0.7%)、公立47,428人(同90.7%)、私立4,504人(同8.6%)である。

(2) 卒業生の進路状況 [表19、図12、統計表39・52]

- ア 高等学校等進学者は51,181人で、前年より1,050人(2.0%)減少している。
男女別では、男26,039人(構成比50.9%)、女25,142人(同49.1%)である。
高等学校等進学率は97.9%で、前年より0.1ポイント上昇している。これを男女別にみると、男97.8%、女98.0%で、女子が男子を上回っている。
進路別にみると、高等学校本科が49,276人(構成比96.3%)と最も多く、次いで高等学校通信制988人(同1.9%)、高等専門学校459人(同0.9%)の順となっている。
高等学校等進学者のうち、他県への進学者は3,041人(男1,760人、女1,281人)で、前年より8人(0.3%)増加している。
- イ 専修学校(高等課程)進学者は97人(男31人、女66人)で、前年より33人(51.6%)増加し、専修学校(高等課程)進学率は0.2%で、前年より0.1ポイント上昇している。
- ウ 専修学校(一般課程)等入学者は53人(男22人、女31人)で、前年より5人(8.6%)減少している。

表19 中学校の進路別卒業生数

区分	計	高等学校等進学者 A	専修学校(高等課程)進学者 B	専修学校(一般課程)等入学者 C	公共職業能力開発施設等入学者 D	就職者(左記A~Dを除く) E	左記以外の者	死亡・不詳の者	左記A~Dのうち就職している者(再掲)	高等学校等進学率		就職率
										全国値		
平成17年3月	54,990	53,558	172	75	48	443	688	6	98	97.4	97.6	1.0
18	53,975	52,623	149	82	42	436	635	8	89	97.5	97.7	1.0
19	53,813	52,578	54	75	45	457	603	1	81	97.7	97.7	1.0
20	53,406	52,231	64	58	36	414	597	6	60	97.8	97.8	0.9
21	52,295	51,181	97	53	31	305	623	5	37	97.9	97.9	0.7

- (注)1 「高等学校等進学者」とは、高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部の本科、別科、及び高等専門学校に進学した者である。また、進学しかつ就職した者を含む。
- 2 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校(一般課程)又は各種学校に入学した者である。
- 3 「就職率」とは、卒業者のうち「E就職者(左記A~Dを除く)」及び「左記A~Dのうち就職している者(再掲)」の占める割合である。
- 4 「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の高等学校等に入学した者又はA~Eの各項目に該当しない者で進路が未定であることが明らかな者である。

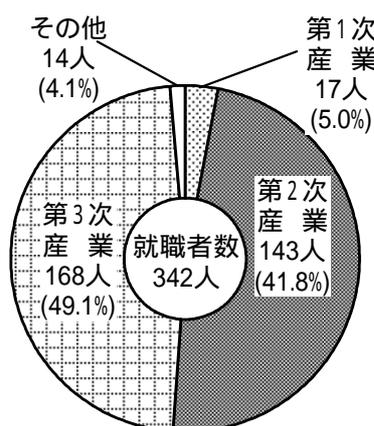
(3) 就職者数 [表19、図11・12、統計表39・41・52]

ア 就職者総数は342人(就職者305人、高等学校等進学者、専修学校(高等課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者37人)で、前年より132人(27.8%)減少している。

イ 就職率は0.7%(男0.9%、女0.4%)で、前年より0.2ポイント低下し、過去最低である。

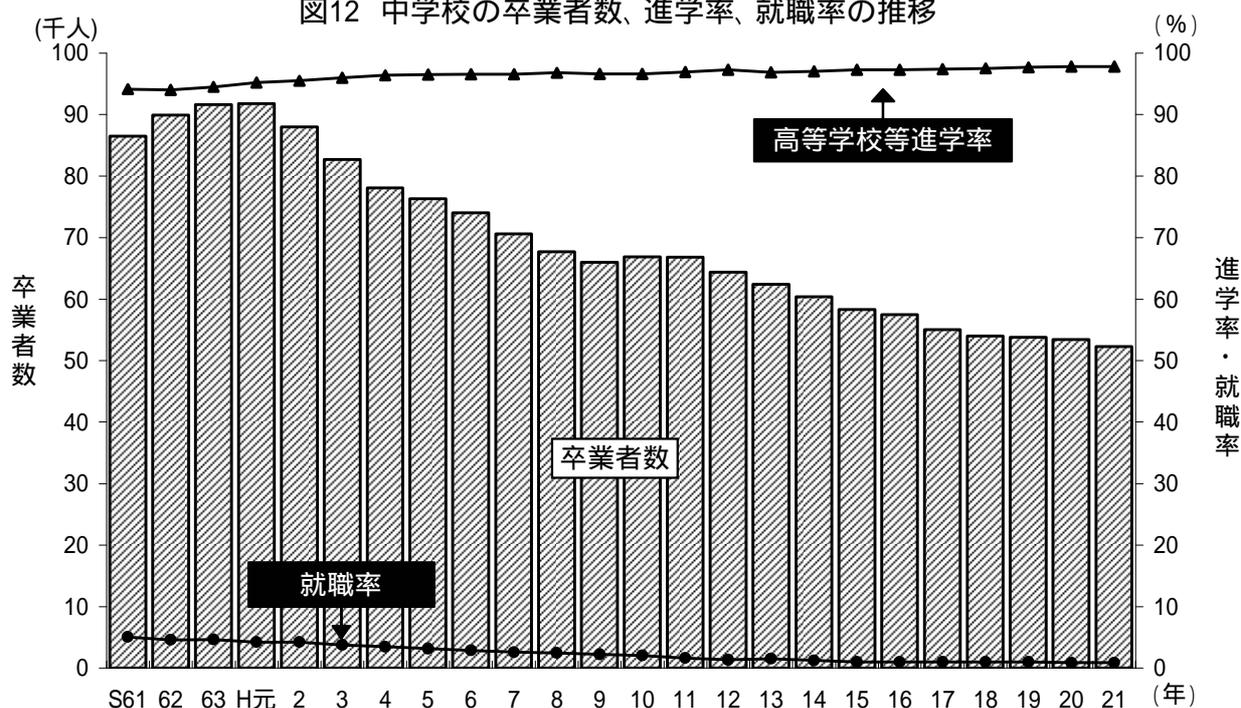
就職者を産業別にみると、第3次産業が168人(構成比49.1%)で最も多く、次いで第2次産業が143人(同41.8%)、第1次産業17人(同5.0%)、その他14人(同4.1%)となっている。

図11 中学校卒業者の産業別就職者数



(注) 第1次産業とは、農業、林業、漁業をいう。
 第2次産業とは、鉱業、採石業、砂利採取業、建設業、製造業をいう。
 第3次産業とは、電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、運輸業、郵便業、卸売業、小売業、金融業、保険業、不動産業、物品賃貸業、学術研究、専門・技術サービス業、宿泊業、飲食サービス業、娯楽業、教育、学習支援業、医療、福祉、複合サービス事業、サービス業(他に分類されないもの)、公務(他に分類されるものを除く)をいう。
 その他とは、分類不能の産業及び、就職先の産業別が不明の者

図12 中学校の卒業生数、進学率、就職率の推移



2 高等学校（全日制・定時制）

（1）卒業生数 [表20、図14、統計表43・53]

- ア 本年3月の卒業生数は45,479人で、前年より1,121人(2.4%)減少している。
- イ 男女別では、男22,434人(構成比49.3%)、女23,045人(同50.7%)である。
- ウ 設置者別では、公立33,883人(構成比74.5%)、私立11,596人(同25.5%)である。

（2）卒業生の進路状況 [表20・21、図14、統計表43・45・53]

- ア 大学等進学者は27,405人で、前年より224人(0.8%)減少している。
男女別では、男12,860人(構成比46.9%)、女14,545人(同53.1%)である。
大学等進学率は60.3%で、前年より1.0ポイント上昇している。これを男女別にみると、男57.3%、女63.1%で、女子が男子を上回っている。
大学等進学者を進路別にみると、大学(学部)への進学者が24,363人(構成比88.9%)と最も多く、次いで短期大学(本科)への進学者が2,957人(同10.8%)、高等学校(専攻科)76人(同0.3%)の順となっている。
- イ 専修学校(専門課程)進学者は5,710人(男2,041人、女3,669人)で前年より307人(5.1%)減少し、専修学校(専門課程)進学率は12.6%で前年より0.3ポイント低下している。
- ウ 専修学校(一般課程)等入学者は3,324人(男2,374人、女950人)で、前年より20人(0.6%)減少している。
- エ 大学等への志願状況は、大学学部への志願率が61.7%で前年より0.9ポイント上昇し、短期大学本科への志願率が6.6%で前年より0.2ポイント低下している。

表20 高等学校の進路別卒業生数

区分	計	大学等進学者 A	専修学校(専門課程)進学者 B	専修学校(一般課程)等入学者 C	公共職業能力開発施設等入学者 D	就職者(左記A～Dを除く) E	一時的な仕事に就いた者 F	左記以外の者	死亡・不詳の者	左記A～Dのうち就職している者(再掲)	大学等進学率		就職率
											全国値		
平成17年3月	51,589	28,325	8,623	3,820	161	7,190	1,280	2,181	9	26	54.9	47.3	14.0
18	49,735	27,845	7,635	3,770	164	7,182	1,168	1,961	10	23	56.0	49.3	14.5
19	48,938	28,406	7,031	3,538	128	7,189	1,048	1,586	12	12	58.0	51.2	14.7
20	46,600	27,629	6,017	3,344	113	7,168	951	1,376	2	7	59.3	52.8	15.4
21	45,479	27,405	5,710	3,324	96	6,739	857	1,342	6	16	60.3	53.9	14.9

(注)1 「大学等進学者」とは、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科又は高等学校の専攻への進学者である。また、進学しかつ就職した者を含む。

2 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校(一般課程)又は各種学校へ入学した者である。

3 「就職率」とは、卒業生のうち「E就職者(左記A～Dを除く)」及び「左記A～Dのうち就職している者(再掲)」の占める割合である。

4 「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の大学等に入学した者又はA～Fの各項目に該当しない者で進路が未定であることが明らかでない者である。

表21 高等学校卒業生の大学等入学志願者数

区分	卒業生数 A	計		大学(学部)		短期大学(本科)	
		入学志願者 B	志願率 B/A × 100	入学志願者 C	志願率 C/A × 100	入学志願者 D	志願率 D/A × 100
		平成17年3月	51,589	32,933	63.8	28,411	55.1
18	49,735	32,407	65.2	28,323	56.9	4,084	8.2
19	48,938	32,375	66.2	28,771	58.8	3,604	7.4
20	46,600	31,524	67.6	28,334	60.8	3,190	6.8
21	45,479	31,085	68.4	28,066	61.7	3,019	6.6

(3) 就職者数 [表20、図13・14、統計表43・47・48・49・53]

ア 就職者総数は6,755人(就職者6,739人、大学等進学者、専修学校(専門課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者16人)で、前年より420人(5.9%)減少している。

イ 就職率は14.9%(男18.1%、女11.7%)で、前年より0.5ポイント低下している。

ウ 就職者のうち自家・自営業については128人(構成比1.9%)、職業安定所又は学校を通じて就職した者は6,040人(同89.4%)である。

エ 就職者を職業別にみると、「生産工程・労務作業者」が4,015人(構成比59.4%)で最も多く、次いで「サービス職業従事者」938人(同13.9%)、「販売従事者」666人(同9.9%)の順となっている。

オ 産業別では、「製造業」が3,601人(構成比53.3%)と最も多く、次いで「卸売・小売業」712人(同10.5%)、「医療、福祉サービス業」355人(同5.3%)の順となっている。

カ 県外へ就職した者は988人(男649人、女339人)で、全体の14.6%である。

図13 高等学校卒業者の産業別就職者数

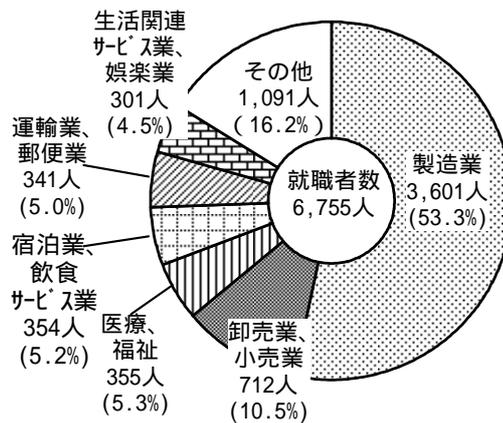
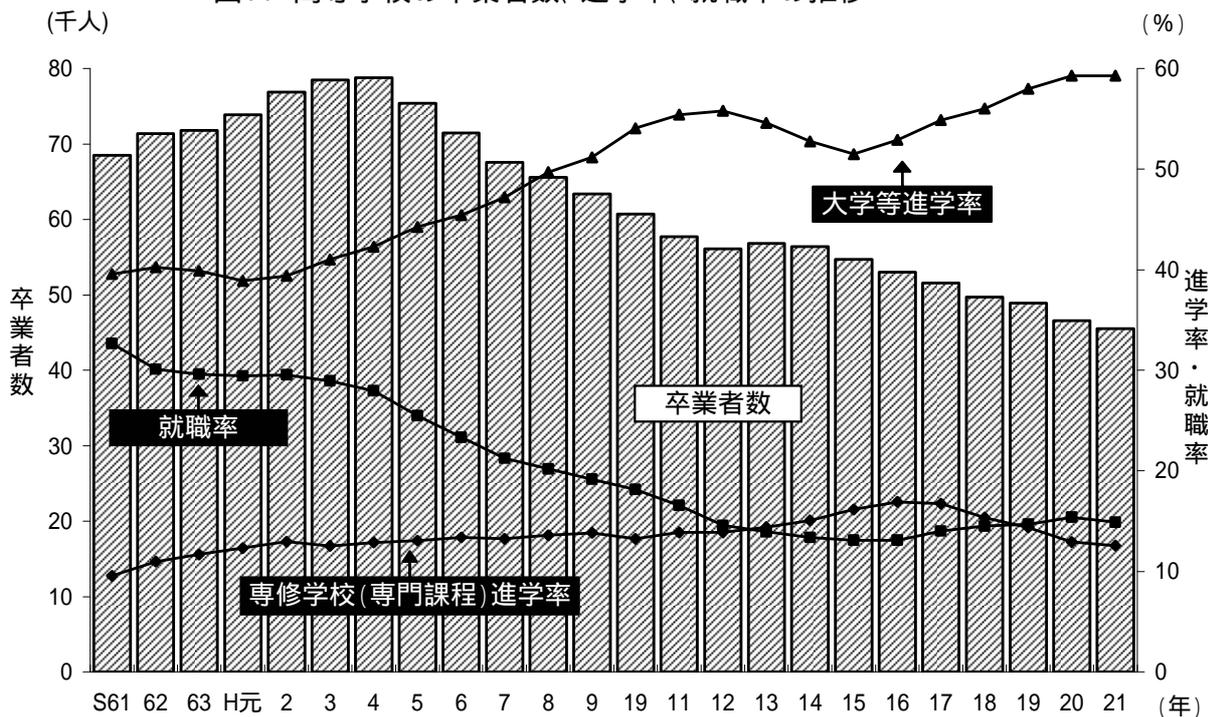


図14 高等学校の卒業生数、進学率、就職率の推移



2 高等学校（通信制）

（1）卒業生数 [表22、統計表44]

- ア 本年3月の卒業生数は956人で、前年より514人(116.3%)増加している。
 イ 男女別では、男461人(構成比48.2%)、女495人(同51.8%)である。

（2）卒業生の進路状況 [表22、統計表44・45]

- ア 家事手伝いをしている者や進路が未定であることが明らかな者等である「左記以外の者」が342人(男145人、女197人)と最も多くなっており、前年より45人増加している。
 イ 大学等進学者は246人で、前年より194人増加している。
 男女別では、男121人(構成比49.2%)、女125人(同50.8%)である。
 大学等進学率は25.7%（男26.2%、女25.3%）で、前年より13.9ポイント上昇している。
 ウ 専修学校（専門課程）進学者は198人(男98人、女100人)で前年より167人増加している。
 エ 専修学校（一般課程）等入学者は31人(男12人、女19人)で、前年より23人増加している。
 オ 就職者総数は140人(就職者136人、大学等進学者、専修学校（専門課程）進学者、専修学校（一般課程）等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者4人)で、前年より80人増加している。

表22 高等学校（通信制）の進路別卒業生数

(人、%)

区分	計	大学等進学者	専修学校(専門課程)進学者	専修学校(一般課程)等入学者	公共職業能力開発施設等入学者	就職者(左記A~Dを除く)	左記以外の者	死亡・不詳の者	左記A~Dのうち就職している者(再掲)	大学等進学率	就職率	
		A	B	C	D	E				全国値		
平成17年3月	432	43	41	3	0	161	184	0	0	10.0	12.9	37.3
18	451	45	34	8	0	165	199	0	11	10.0	13.5	39.0
19	377	46	29	10	1	64	227	0	3	12.2	15.3	17.8
20	442	52	31	8	0	54	297	0	6	11.8	17.1	13.6
21	956	246	198	31	3	136	342	0	4	25.7	18.6	14.6

(注)1 「大学等進学者」とは、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校の専攻科への進学者である。
 なお、進学しかつ就職した者を含む。

2 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校(一般課程)又は各種学校へ入学した者をいう。

3 「就職率」とは、卒業者のうち「E就職者(左記A~Dを除く)」及び「左記A~Dのうち就職している者(再掲)」の占める割合である。

4 「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の大学等に入学した者又はA~Fの各項目に該当しない者で進路が未定であることが明らかな者である。

3 特別支援学校

(1) 中 学 部 [表23、統計表42]

ア 本年3月の卒業生数は324人で、前年より26人(8.7%)増加している。

イ 男女別では、男211人(構成比65.1%)、女113人(同34.9%)である。

表23 特別支援学校(中学部)の進路別卒業生数

(人、%)

区分	計	高等学校等進学者 A	専修学校(高等課程)進学者 B	専修学校(一般課程)等入学者 C	公共職業能力開発施設等入学者 D	就職者 E	左記以外の者 F	死亡・不詳の者	左記A~Dのうち就職している者(再掲)	左記Fのうち社会福祉施設等入所、通所者(再掲)	高等学校等進学率	就職率
平成17年3月	259	253	-	-	-	-	6	-	-	6	97.7	-
18	250	250	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
19	280	275	-	-	-	-	5	-	-	3	98.2	-
20	298	294	-	-	-	-	4	-	-	-	98.7	-
21	324	323	-	-	-	-	1	-	-	-	99.7	-

(注)1 「高等学校等進学者」とは、高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部の本科、別科又は高等専門学校に進学した者である。なお、進学しかつ就職した者を含む。

2 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校(一般課程)又は各種学校へ入学した者である。

3 「就職率」とは、卒業者のうち「E就職者」及び「左記A~Dのうち就職している者(再掲)」の占める割合である。

4 「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の高等学校等へ入学した者又はA~Eの各項目に該当しない者で進路が未定であることが明らかな者である。

(2) 高 等 部 [表24、統計表50・51]

ア 本年3月の卒業生数は666人で、前年より32人(5.0%)増加している。

イ 男女別では、男448人(構成比67.3%)、女218人(同32.7%)である。

ウ 大学等進学者は6人(男5人、女1人)で、うち特別支援学校高等部専攻科へ5人進学している。

エ 社会福祉施設等入所、通所者は488人(男326人、女162人)で、その内訳は、障害者支援施設等に302人(構成比61.9%)、授産施設107人(同21.9%)、更正施設31人(同6.4%)、医療機関27人(同5.5%)、児童福祉施設21人(同4.3%)である。

表24 特別支援学校(高等部)の進路別卒業生数

(人、%)

区分	計	大学等進学者 A	専修学校(専門課程)進学者 B	専修学校(一般課程)等入学者 C	公共職業能力開発施設等入学者 D	就職者 E	左記以外の者	死亡・不詳の者	左記A~Dのうち就職している者(再掲)	左記Fのうち社会福祉施設等入所、通所者(再掲)	大学等進学率	就職率
平成17年3月	569	7	6	4	16	97	438	1	-	274	1.2	17.0
18	628	10	1	1	32	98	486	-	-	369	1.6	15.6
19	583	13	1	0	23	107	439	-	-	348	2.2	18.4
20	634	16	-	-	18	139	461	-	-	432	2.5	21.9
21	666	6	1	1	22	114	518	4	-	488	0.9	17.1

(注)1 「大学等進学者」とは、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校の専攻科又は特別支援学校高等部の専攻科へ進学した者である。なお、進学しかつ就職した者を含む。

2 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校(一般課程)又は各種学校へ入学した者である。

3 「就職率」とは、卒業者のうち「E就職者」及び「左記A~Dのうち就職している者(再掲)」の占める割合である。

4 「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の大学等へ入学した者又はA~Eの各項目に該当しない者で進路が未定であることが明らかな者である。

不就学学齡児童生徒調査 [表 25、統計表 54・55]

ア 不就学学齡児童生徒の総数は 129 人(就学免除者 33 人、就学猶予者 96 人)で、前年度より 26 人(16.8%)減少している。

イ 1 年以上の居所不明者は 5 人で、前年度と同じである。

ウ 平成 20 年度間の学齡児童生徒死亡者数は 34 人で、前年より 5 人増加している。

表25 不就学学齡児童生徒数

(人)

区分	計	就学免除者				就学猶予者				居所不明	死亡		
		計	男		女		計	男				女	
			6～11歳	12～14歳	6～11歳	12～14歳		6～11歳	12～14歳			6～11歳	12～14歳
平成17年度	126	29	12	5	9	3	97	45	9	31	12	4	40
18	133	31	11	2	14	4	102	47	14	31	10	8	28
19	131	33	14	2	12	5	98	33	16	41	8	9	33
20	155	33	11	5	11	6	122	41	22	47	12	5	29
21	129	33	11	7	9	6	96	34	14	34	11	5	34

高等教育機関

1 大 学

(1) 学 校 数 [表26、統計表57・58]

学校数は42校で、前年度より、公立で1校減少している。

(2) 学 生 数 [表26、統計表59]

ア 学生数は123,383人(学部111,342人、大学院9,748人、専攻科・その他2,293人)で、前年度より1,684人(1.4%)増加している。

イ 設置者別では、国立18,957人(構成比15.4%)、公立9,454人(同7.7%)、私立94,972人(同77.0%)で、前年度より国立は153人減少、公立は107人増加、私立は1,730人増加している。

ウ 男女別では、男58,521人(構成比47.4%)で前年度より312人減少、女64,862人(同52.6%)で1,996人増加している。

(3) 教 員 数(本務者) [表25、統計表59]

教員数(本務者)は6,505人で、前年度より192人(3.0%)増加している。

表26 大学の学校数、学生数及び教員数(本務者)

区分	学校数	学 生 数				教員数 (本務者)	
		男	女	うち学部	うち大学院		
平成17年度	38	123,243	61,470	61,773	108,687	9,598	5,630
18	39	122,134	60,709	61,425	108,090	9,944	5,890
19	42	121,135	59,460	61,675	108,950	10,042	6,044
20	43	121,699	58,833	62,866	109,700	9,882	6,313
21	42	123,383	58,521	64,862	111,342	9,748	6,505

(4) 学部学生数及び大学院学生数 [表27、統計表61・64]

ア 学部学生は111,342人(男51,374人、女59,968人)で、前年度より1,642人(1.5%)増加している。

関係分野別にみると、「社会科学関係」38,775人(構成比34.8%)が最も多く、次いで「人文科学関係」26,116人(同23.5%)、「保健関係」12,404人(同11.1%)の順となっている。

昼夜別では、昼間110,687人(構成比99.4%)、夜間655人(同0.6%)である。

イ 大学院学生は9,748人で、前年度より134人(1.4%)減少している。

課程別にみると、修士課程5,770人(男3,476人、女2,294人)、博士課程2,489人(男1,513人、女976人)、専門職学位課程1,489人(男1,126人、女363人)である。

関係分野別では、「社会科学関係」2,315人(構成比23.7%)が最も多く、次いで「工学関係」1,661人(同17.0%)、「保健関係」1,194人(同12.2%)の順となっている。

表27 大学の関係分野別学生数

(人、%)

区分	学 部			大 学 院				
	男	女	構成比	男	女	構成比		
計	111,342	51,374	59,968	100.0	9,748	6,115	3,633	100.0
人文科学関係	26,116	6,226	19,890	23.5	1,110	382	728	11.4
社会科学関係	38,775	26,664	12,111	34.8	2,315	1,681	634	23.7
理 学 関 係	1,574	1,149	425	1.4	601	450	151	6.2
工 学 関 係	5,271	4,165	1,106	4.7	1,661	1,457	204	17.0
農 学 関 係	719	408	311	0.6	340	221	119	3.5
保 健 関 係	12,404	3,685	8,719	11.1	1,194	606	588	12.2
商 船 関 係	917	828	89	0.8	-	-	-	-
家 政 関 係	4,743	62	4,681	4.3	72	2	70	0.7
教 育 関 係	3,951	1,008	2,943	3.5	990	503	487	10.2
芸 術 関 係	2,421	985	1,436	2.2	48	17	31	0.5
そ の 他	14,451	6,194	8,257	13.0	1,417	796	621	14.5

(5) 学部学生の入学状況 [表28、統計表62・63]

ア 大学学部への入学志願者数は175,994人で、前年度より3,618人(2.0%)減少している。

男女別では、男81,044人(構成比46.0%)で前年度より1,576人減少、女94,950人(同54.0%)で2,042人減少している。

イ 入学者数は27,680人で、前年度より949人(3.6%)増加している。

男女別では、男12,390人(構成比44.8%)で前年度より534人、女15,290人(同55.2%)で415人増加している。

卒業年次別にみると、平成21年3月(新規)高等学校卒業者が23,649人(構成比85.4%)と最も多く、平成20年3月高等学校卒業者2,705人(同9.8%)、平成19年3月以前高等学校卒業者633人(同2.3%)の順となっており、新規高等学校卒業者が占める比率は前年度より0.4ポイント低下している。

入学者のうち13,477人(男6,054人、女7,423人)が県内高等学校出身者であり、その占める比率は48.7%で前年度より0.1ポイント低下している。

表28 大学(学部)の入学志願者数及び入学者数

(人、%)

区分	入学志願者数		入学者数				
		うち新規高校 卒業生数		うち新規高校 卒業生数		うち県内高校 出身者数	
計	175,994	142,380	27,680	23,649	(85.4)	13,477	(48.7)
男	81,044	57,942	12,390	9,698	(35.0)	6,054	(21.9)
女	94,950	84,438	15,290	13,951	(50.4)	7,423	(26.8)

()は構成比

2 短期大学

(1) 学校数 [表29、統計表65・66]

学校数は19校(すべて私立校)で、前年度より1校減少している。

(2) 学生数 [表29、統計表67]

ア 学生数は8,459人(本科8,140人、専攻科216人、その他103人)で、前年度より131人(1.5%)減少している。

イ 男女別では、男785人(構成比9.3%)で前年度より14人増加、女7,674人(同90.7%)で145人減少している。

(3) 教員数(本務者) [表29、統計表67]

教員数(本務者)は474人で、前年度より11人(2.3%)減少している。

表29 短期大学の学校数、学生数及び教員数(本務者) (校、人)

区分	学校数	学 生 数			うち本科	教員数 (本務者)
		男	女			
平成17年度	23	11,849	1,323	10,526	11,572	659
18	23	10,876	1,139	9,737	10,573	630
19	21	9,922	966	8,956	9,607	604
20	20	8,590	771	7,819	8,196	485
21	19	8,459	785	7,674	8,140	474

表30 短期大学の関係分野別本科学生数

(4) 本科学生数 [表30、統計表67・69]

ア 本科学生数は8,140人(男737人、女7,403人)で、前年度より56人(0.7%)減少している。

イ 関係分野別にみると、「教育関係」2,950人(構成比36.2%)が最も多く、次いで「家政関係」2,219人(同27.3%)、「人文関係」923人(同11.3%)の順となっている。

区分	学 生 数			構成比
	男	女		
計	8,140	737	7,403	100.0
人 文	923	28	895	11.3
社 会	16	-	16	0.2
工 業	448	431	17	5.5
農 業	73	56	17	0.9
保 健	295	18	277	3.6
家 政	2,219	24	2,195	27.3
教 育	2,950	113	2,837	36.2
芸 術	478	43	435	5.9
その他	738	24	714	9.1

(5) 本科学生の入学状況 [表31、統計表70・71]

ア 短期大学の本科への入学志願者数は9,105人で、前年度より410人(4.7%)増加している。

男女別では、男426人(構成比4.7%)で前年度より42人増加し、女8,679人(同95.3%)で368人増加した。

イ 入学者数は3,952人で、前年度より232人(6.2%)増加している。

男女別では、男354人(構成比9.0%)で前年度より59人増加し、女3,598人(同91.0%)で173人増加している。

卒業年次別にみると、平成21年3月(新規)高等学校卒業者が3,722人(構成比94.2%)と最も多く、平成19年3月以前高等学校卒業者126人(同3.2%)、平成20年3月高等学校卒業者68人(同1.7%)、その他36人(同0.9%)の順となっており、新規高等学校卒業者が占める比率は前年度より1.0ポイント低下している。

入学者のうち2,331人(男149人、女2,182人)が県内高等学校出身者であり、その占める比率は59.0%で前年度より4.5ポイント低下している。

表31 短期大学(本科)の入学志願者数及び入学者数 (人、%)

区分	入学志願者数		入学者数				
		うち新規高校 卒業生数		うち新規高校 卒業生数		うち県内高校 出身者数	
計	9,105	8,657	3,952	3,722	(94.2)	2,331	(59.0)
男	426	307	354	250	(6.3)	149	(3.8)
女	8,679	8,350	3,598	3,472	(87.9)	2,182	(55.2)

()は構成比

3 高等専門学校

(1) 学校数 [表32、統計表72]

ア 学校数は2校で、前年度と同数である。

イ 設置者別では、国立1校、公立1校である。

(2) 学生数 [表32、統計表73]

ア 学生数は2,161人(本科2,007人、専攻科149人、その他5人)で、前年度より2人(0.1%)減少している。

イ 男女別では、男1,882人(構成比87.1%)で前年度より1人増加し、女279人(同12.9%)で3人減少している。

(3) 教員数(本務者) [表32、統計表73]

教員数(本務者)は161人で、前年度より2人(1.2%)減少している。

表32 高等専門学校の学校数、学生数及び教員数(本務者) (校、人)

区分	学校数	学 生 数					教員数 (本務者)	
		男	女	本科	専攻科	その他		
平成17年度	2	2,129	1,822	307	2,007	120	2	165
18	2	2,152	1,847	305	2,022	129	1	167
19	2	2,153	1,862	291	2,013	135	5	165
20	2	2,163	1,881	282	2,017	140	6	163
21	2	2,161	1,882	279	2,007	149	5	161

(4) 本科学生の入学状況 [統計表75]

ア 入学志願者数は710人で、前年度より81人(10.2%)減少している。

イ 入学者は407人で、前年度より3人(0.7%)増加している。うち平成21年3月(新規)中学校卒業生は404人(構成比99.3%)である。